

宮城県SDGs推進本部について

1 現状

- 2015年に国連が策定した「持続可能な開発目標（SDGs）」は、人口減少を見据えた持続可能な地域社会や地方創生の実現に資するものであり、自治体も積極的に取り組む必要がある。
- SDGsの基本理念である「誰一人取り残さない」という考え方は、宮城の将来ビジョンに掲げる県政運営の理念「富県共創！ 活力とやすらぎの^{くに}邦づくり」に合致している。
- ESG投資や市民活動の拡大など、民間においてもSDGs達成に向けた取組が広がっている。

2 方針

「宮城県SDGs推進本部」を設置し、全庁一丸となってSDGsの達成に向けた取組を展開するとともに、県民、企業、市町村など様々な主体の取組や連携を促す。

3 取組の方向性

(1) SDGsの視点を取り入れた次期総合計画（2021年度～）の策定

(2) SDGs達成に向けた事業の促進（経済、環境、社会の3側面の統合など）

※SDGsの推進は宮城の将来ビジョンの実現に資することから、次期計画の策定を待たず、SDGsの視点を取り入れた施策を展開する。

(3) 多様な主体に向けたSDGsの普及啓発及びSDGs達成のための取組の促進

※各部局において、県民、企業、市町村を対象としたワークショップや講演会の開催と共に、SDGs達成に向けた先進事例の調査、展開などに取り組む。

【スケジュール】

| | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 |
|----------------|--------|--------|----------------------|
| | 4月 | 4月 | 4月～ |
| (1) 次期総合計画の策定 | → | | ※次期総合計画に基づき 取組を実施 |
| (2) 事業化の促進 | → | | |
| (3) 普及啓発・取組の促進 | → | | |